

第 101 回 認定再生医療等委員会「がん免疫細胞療法審査委員会」議事録

日時	2026 年 1 月 20 日 18 時 30 分～20 時 30 分
場所	東京都品川区西五反田 KANO ビル 8 階 腫瘍免疫学会・会議室

出席委員

	氏名	性別	構成要件	出欠	利害関係		備考
					審査対象	委員会設置者	
委員長	福本 学	男	a-1	出	無	有	
委員	勅使河原 計介	男	a-1	欠	有	無	
	近藤 守寛	男	a-1	欠	無	無	
	宮本 正章	男	a-1	出	無	無	WEB 参加
	山田 雅彦	男	a-2	出	有	無	WEB 参加
	岩波 修	男	b	出	無	無	WEB 参加
	藤井 真則	男	c	出	有	無	
	齋野 亨	男	c	欠	有	無	
	鈴木 絵里	女	c	出	無	無	WEB 参加
	田中 千秋	女	c	出	無	無	WEB 参加
	宮崎 幸男	男	c	欠	無	無	
	森山 建司	男	c	出	無	無	WEB 参加

構成要件：a-1 医学・医療 a-2 臨床医 b 法律・生命倫理 c 一般

事務局より審議に先立ち、以下確認と報告が行われた。

出席者は 8 名である。山田雅彦委員と藤井真則委員は審査対象と密接な関係を有する者であるため、審査には参加しない。同 2 名を除く出席委員 6 名は審査対象に関して利益相反はなく、審査に必要な定足数に関する要件を満たしている。加えて、本計画について、「役務提供者」である東洞院クリニックが審査等業務に関わる者でないこと確認した。

● 審議案件と結果

■ 定期報告

記載事項の書式は、「別紙 2 再生医療等提供状況定期報告書の記載要領について」をもとに、すべて書式を満たしていることを確認した。

定期報告の審査においては個々の症例について具体的な症例検討が行われるが、個人情報保護の観点から患者個人を特定できる可能性のある記述は公開が前提の議事録からは削除する。

但し、今回の各医療機関からの定期報告の中で、特筆すべき著効について、実施医療機関を臥せた上で以下の通り記述する。

(著効例 1) 卵巣がん、ステージ IA。患者の意志により標準治療拒否。ANK 単独治療で画像上消失。

(著効例 2) 前立腺がんステージ IV リンパ節および骨転移。ホルモン療法、抗がん剤治療の上乗せに

ANK 実施後、CT 画像で異常集積を認めず。

(著効例 3) S 状結腸がん、ステージ IVb、多発リンパ節、肝、肺転移。ANK 治療後、体調良好で仕事復帰。CT 画像上、腫瘍の影が薄くなり崩壊しかけているとの所見。

【定期報告 #01】

再生医療等提供機関	医療法人順生会芦屋グランデクリニック
再生医療等の名称	NK 細胞を用いる、悪性新生物に対する ANK 自己リンパ球免疫療法
施設管理者名	小西 長生
計画番号	PC5150124
事務局受領日	2026 年 1 月 13 日
議決不参加者	山田 雅彦 委員、藤井 真則 委員

審査結果 承認

当該治療に直接由来する疾病等の発生はなかった。

実施された全症例について、ANK 療法独自の有効性の指標を用いて評価された。加えて症例の治療経過報告があり審査を行った。結果、以下の見解が委員会意見として全会一致で採択された。

引き続き安全性に配慮して再生医療等の提供を行うことにより、更なる知見が積み上げられることを期待する。

提出された再生医療等提供状況定期報告書は必要事項を満たしていると判断する。加えて再生医療等の提供に関し安全性が確保されていると考え、当該療機関が継続して再生医療等の提供を行うことは差し支えない。

【定期報告 #02】

再生医療等提供機関	松本クリニック銀座
再生医療等の名称	NK 細胞を用いる、悪性新生物に対する ANK 自己リンパ球免疫療法
施設管理者名	松本 博
計画番号	PC3150291
事務局受領日	2026 年 1 月 16 日
議決不参加者	山田 雅彦 委員、藤井 真則 委員

審査結果 承認

当該治療に直接由来する疾病等の発生はなかった。

実施された全症例について、ANK 療法独自の有効性の指標を用いて評価された。加えて症例の治療経過報告があり審査を行った。

結果、以下の見解が委員会意見として全会一致で採択された。

引き続き安全性に配慮して再生医療等の提供を行うことにより、更なる知見が積み上げられることを期待する。

提出された再生医療等提供状況定期報告書は必要事項を満たしていると判断する。加えて再生医療等の提供に関し安全性が確保されていると考え、当該療機関が継続して再生医療等の提供を行うことは差し支えない。

【定期報告 #03】

再生医療等提供機関	医療法人社団福十みたかヘルスケアクリニック
再生医療等の名称	NK 細胞を用いる、悪性新生物に対する ANK 自己リンパ球免疫療法
施設管理者名	福島 偉
計画番号	PC3150293
事務局受領日	2025 年 12 月 19 日
議決不参加者	山田 雅彦 委員、藤井 真則 委員

審査結果 承認

当該治療に直接由来する疾病等の発生はなかった。

実施された全症例について、ANK 療法独自の有効性の指標を用いて評価された。加えて症例の治療経過報告があり審査を行った。結果、以下の見解が委員会意見として全会一致で採択された。

引き続き安全性に配慮して再生医療等の提供を行うことにより、更なる知見が積み上げられることを期待する。

提出された再生医療等提供状況定期報告書は必要事項を満たしていると判断する。加えて再生医療等の提供に関し安全性が確保されていると考え、当該療機関が継続して再生医療等の提供を行うことは差し支えない。

【定期報告 #04】

再生医療等提供機関	東洞院クリニック
再生医療等の名称	NK 細胞を用いる、悪性新生物に対する ANK 自己リンパ球免疫療法
施設管理者名	大久保 祐司
計画番号	PC5150182
事務局受領日	2026 年 1 月 9 日
議決不参加者	山田 雅彦 委員、藤井 真則 委員

審査結果 承認

当該治療に直接由来する疾病等の発生はなかった。

実施された全症例について、ANK 療法独自の有効性の指標を用いて評価された。加えて症例の治療経過報告があり審査を行った。結果、以下の見解が委員会意見として全会一致で採択された。

引き続き安全性に配慮して再生医療等の提供を行うことにより、更なる知見が積み上げられることを期待する。

提出された再生医療等提供状況定期報告書は必要事項を満たしていると判断する。加えて再生医療等の提供に関し安全性が確保されていると考え、当該療機関が継続して再生医療等の提供を行うことは差し支えない。

【定期報告 #05】

再生医療等提供機関	東洞院クリニック
再生医療等の名称	CTL を用いる、悪性新生物に対する CTL 療法
施設管理者名	大久保 祐司
計画番号	PC5150183

事務局受領日	2026年1月9日
議決不参加者	山田 雅彦 委員、藤井 真則 委員

審査結果 承認

当該治療に直接由来する疾病等の発生はなかった。

実施された症例について、ANK 療法に準じた独自の有効性の指標を用いて評価された。加えて症例の治療経過報告があり審査を行った。結果、以下の見解が委員会意見として全会一致で採択された。

引き続き安全性に配慮して再生医療等の提供を行うことにより、更なる知見が積み上げられることを期待する。

提出された再生医療等提供状況定期報告書は必要事項を満たしていると判断する。加えて再生医療等の提供に関し安全性が確保されていると考え、当該療機関が継続して再生医療等の提供を行うことは差し支えない。

● 協議事項 なし

● 報告・連絡・依頼事項

次回委員会日程：2026年2月3日 18:30～

以上をもって閉会となった。